

事業所名：	ひまわりキッズはな	支援プログラム		作成日	2025年	7月	1日
事業所理念	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの笑顔があふれ、安心して過ごせる居場所となる。 「あなただけを見つめている」をモットーに子どもたち一人一人と向き合います。 様々な経験を通して、可能性を広げ、自分らしさを見つけます。 子どもの支援だけでなく、家族が抱える問題や悩みを共にサポートしていきます。 						
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> 良いところを伸ばし、子供の成長に寄り添い、共に歩んでいきます。 子供の可能性を決めつけず、自分らしく表現できるように支援します。 特性や発達段階を理解し否定することなく、個にあわせた支援内容を考え続けます。 実践的な経験や活動を通じて、自立・生きる力を目指していきます。 学校、将来、社会など家族が抱えている問題や悩みを共に考えサポートしていきます。 						
営業時間	〈放課後〉13:00～19:00		送迎実施の有無	あり・なし			
	〈学校休業日〉10:00～16:00						
5領域		主なプログラム名	支援内容				
本人支援	〈健康・生活〉 日常生活に必要な健康管理や生活スキル向上の 為の支援	セルフチェック	来所退所時にチェック項目に沿って身だしなみを確認、来所時は健康状態を自己申告する				
		生活訓練(生活スキル)	家事や掃除など、日常生活が自立して送るために必要なスキルを身に付ける。				
		食事会	店舗に行き、食べた品を決めて、食事のマナーを守りながら、会計まで自身で行う。				
	〈運動・感覚〉 身体を動かすことや感覚の発達を促す活動	体力作り	事業所近隣を設定した時間を歩き続き、体力向上と我慢強さを鍛える。				
		技術・美術	児童各自が持つイメージを形にする楽しみを感じたり、手先を使うことで巧緻機能の訓練を行う。				
		スポーツ体験	スポーツのルールや面白さを知りながら、繊細な動きから激しい動きまで幅広く体を動かす				
	〈認知・行動〉 認知能力や行動の理解を深める為の支援	買い物訓練	近隣店舗で品物選択から購入までの一連のフローを経験する。				
		調理	食事やおやつなどの作業工程(分量を計る、混ぜる、分ける)を行い、食に関する関心と経験を積む。				
		作業プログラム	軽作業やパソコンの入力など、就労事業所が行う作業を疑似体験する				
	〈言語・コミュニケーション〉 言語能力やコミュニケーションスキルの向上を 目指す支援	生活訓練(SST)	適切なコミュニケーションや、困難に対する対処方法などをクイズや実践で学ぶ。				
		事業所会議	事業所内でのルールや要望などをみんなで話し合い、意見を出し合って決定する				
		レクリエーション	チーム内で意見を交したり協力することで、楽しみながらコミュニケーションスキルを養う				
〈人間関係・社会性〉 他者との関係を築く為の社会的スキルの支援	外出	目的地まで公共の交通機関を使用して出掛けることで、集団活動や公共マナーを学ぶ。					
	社会科見学	企業の社会科見学に参加し、社会の仕組みや仕事内容を学び、興味の幅を広げて仕事への関心を高める					
	職場見学・体験	企業や作業所の職場を見学や体験することで、職場の雰囲気や仕事内容を学び、就労に対する関心を高める					
家族支援		気になる・悩み相談会	保護者が抱えている悩みや困り事などを気軽に相談できる場面を提供する。				
		懇談会	保護者同士の交流の機会を作り、意見交換や情報共有できる場面を提供する。				
移行支援		進学・就職サポート	進学・就職に向けて面接や身だしなみ、自己分析など環境が大きく変わる際に適正な支援を行います。				
		福祉サービスの提供	計画相談や移動支援、居宅介護など将来的に必要な福祉サービスを紹介します。				
地域支援・地域連携		学校・関係機関連携	問題行動や障害特性に対して、保護者の要望で学校や関係機関とカンファレンスを行います。				
		地域行事の参加	近隣のお祭りや大学文化祭など地域で行われている行事に参加し、地域との交流や認知を高めている				
主な行事等		お花見・潮干狩り・交流会・お祭り・社会科見学・七夕・夏祭り・果物狩り・運動会・ハロウィンパーティー・食事作り 保護者参観・野外活動・クリスマスパーティー・餅つき・ボーリング大会・スケート・節分・卒業遠足・卒業お祝い会					
職員の質の向上		研修(毎月)	職員の質の向上を目的に、毎月研修会を開き、総合的な支援ができるよう学びの機会を確保している。				